

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成29年6月1日(2017.6.1)

【公表番号】特表2016-537762(P2016-537762A)

【公表日】平成28年12月1日(2016.12.1)

【年通号数】公開・登録公報2016-066

【出願番号】特願2016-508123(P2016-508123)

【国際特許分類】

H 05 B 37/02 (2006.01)

G 06 Q 30/06 (2012.01)

【F I】

H 05 B 37/02 L

G 06 Q 30/06 2 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月14日(2017.4.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

符号化された光を放射し、商品を照明するために取り付けられる光源と、

前記商品の商品識別子を検出する識別子検出ユニットと、

前記商品識別子に基づいて商品関連コードを生成するコード生成器を有する処理ユニットと、

前記光源の光出力を符号化することによって、前記光源が前記商品関連コードを放射するように制御する光源コントローラと

を有する、符号化照明装置。

【請求項2】

前記識別子検出ユニットは、指向性アンテナを有する、請求項1に記載の符号化照明装置。

【請求項3】

前記指向性アンテナは、無線自動識別アンテナである、請求項2に記載の符号化照明装置。

【請求項4】

前記識別子検出ユニットは、無線送信機を有し、前記処理ユニットは、無線受信機を有する、請求項1ないし3のいずれか一項に記載の符号化照明装置。

【請求項5】

前記識別子検出ユニットは、前記光源に取り付けられる、請求項1ないし4のいずれか一項に記載の符号化照明装置。

【請求項6】

前記識別子検出ユニットは、商品に取り付けられる、請求項1ないし4のいずれか一項に記載の符号化照明装置。

【請求項7】

前記識別子検出ユニットは、前記光源によって放射される光を検出する光検出要素を有する、請求項1ないし6のいずれか一項に記載の符号化照明装置。

【請求項8】

前記光源コントローラは、パルス幅変調（P W M）技術、パルス位置変調（P P M）技術又はパルス符号変調（P C M）技術を用いて前記光源の光出力を符号化することによって、前記商品関連コードを放射するように前記光源を制御する、請求項1ないし7のいずれか一項に記載の符号化照明装置。

【請求項9】

請求項1ないし8のいずれか一項に記載の符号化照明装置と、商品に関する情報を提供する商品情報源とを有する、商品情報システム。

【請求項10】

前記商品情報源は、特定の商品に関連する商品関連コードを受信すると、当該商品についての情報を提供する、請求項9に記載の商品情報システム。

【請求項11】

前記商品情報源は、モバイルデバイスと通信する無線送受信機を有する、請求項9または10に記載の商品情報システム。

【請求項12】

前記商品情報源は、インターネットでアクセス可能なデータベースを有する、請求項9ないし11のいずれか一項に記載の商品情報システム。

【請求項13】

- 商品識別子を検出するステップと、
- 前記商品識別子に基づいて商品関連コードを生成するステップと、
- 商品照明用の光源の光出力を符号化することによって、前記商品関連コードを放射するように前記光源を制御するステップと

を有する、符号化された光を介して情報を送信する方法。

【請求項14】

前記光源を制御するステップは、パルス幅変調（P W M）技術、パルス位置変調（P P M）技術又はパルス符号変調（P C M）技術を用いて前記光源の光出力を符号化することによって、前記商品関連コードを放射するように前記光源を制御するステップを含む、請求項13に記載の方法。

【請求項15】

請求項13又は14に記載の方法を実行するための実行可能部分を有する、コンピュータプログラム。